

Pick Up

指定管理者の指定 市内11施設（公募7、任意選定4）の指定を可決

指定管理者制度は、地方自治法第244条及び深川市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例に基づくもので、民間事業者等が公の施設の指定管理者となることにより、住民サービスの向上と行政コストの削減を図ることを目的とした制度です。

現在、深川市において本制度を導入している施設は、公募の12施設と任意選定の4施設があり、今定例会では、そのうち11施設について市より指定管理者の指定の提案がありました。

なお、深川市は議会提案前に、学識経験者を含む5人で組織する深川市指定管理者候補者選定委員会において審査を行い、その結果を踏まえて議会に提案しています。

議会に提案のあった指定管理施設と指定管理者

施設名（愛称）	指定管理者	選定区分
総合福祉センター	(福) 深川市社会福祉協議会	公 募
都市農村交流センター（アグリ工房まあぶ）	(株) 深川振興公社	
オートキャンプ場		
いざないの里（道の駅ライスランドふかがわ）		
地域資源活用施設（アップルランド山の駅おとえ）		
アートホール東洲館	深川市美術交流協会	任 意 選 定
総合体育館及び総合運動公園体育施設	NPO法人 深川市体育協会	
北育ち元気村ライスターミナル施設	北空知広域農業協同組合連合会	
林業センター	北空知森林組合	
経済センター	深川商工会議所	
労働福祉会館	深川市高齢者事業団	

※各施設とも現在の指定管理者からのみ応募がありました。

※指定期間：平成31年4月1日～36年3月31日

※道の駅内のテナントについては、指定管理者が募集し契約します。

指定管理者選定
結果：市HP



賛否が分かれた議案

第4回定例会	議案内容	議員名（議席番号順）																議決結果	
		菅原明義	宮澤孝司	松本雅祐	近沢弘幸	和田秀隆	佐々木一夫	木根昭夫	松原和男	水上真由美	太田幸一	辻本智	小田雅一	鶴岡恵司	長野勉	楠理智子	田中昌幸		
第4回定例会	深川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	指定管理者の指定について（いざないの里）	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	30年度深川市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認について	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認

※賛成=○、反対=●、除=除斥（採決に加わることができない）、長野勉議長は採決に加わりません



条 例	議員発議	補正予算※	意見書	付議事件※
7件	1件	10件	11件	11件

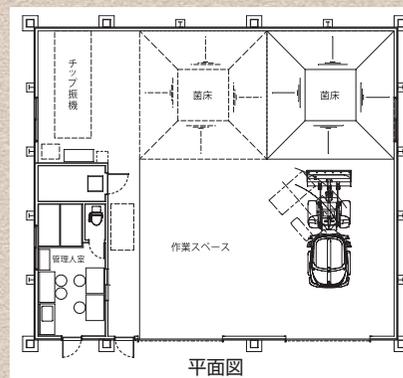
第4回定例会

Pick Up 深川市有害鳥獣処理施設条例

条例可決 捕獲したエゾシカ等の処理施設の管理運営事項を決定

全会一致

有害鳥獣処理施設は、エゾシカ・アライグマ・その他の有害鳥獣の適正な処理体制を整備し、農作物被害等の防止に資することを目的に設置するもので、現在、7,665万円（うち国費3,174万円）の予算をもって一巳町字一巳2501番地の4（大師）で整備を行っており、今定例会で管理運営事項を条例で定めるものです。



<事業内容>

- 年間受入計画
エゾシカ340頭、アライグマ140頭
※その他の有害鳥獣も処理
- 処理方法
減溶化処理（微生物による分解）
※約3日でエゾシカを分解
- 敷地面積 1,050㎡
- 建物面積 182㎡
- 工期
平成30年7月～31年3月
平成31年4月供用開始予定



①捕獲した鳥獣を菌床に投入

②ホイールローダーで菌床の切り替えし

立面図

経済建設常任委員会の審査

④ 処分手数料は無料とあるが、市外から持ち込まれた場合、有料で受け付けるなどの考えはあるのか伺う。

⑤ A 本施設は国の補助事業を活用して整備を行っており、市内で捕獲された有害鳥獣の適正な処理という位置づけをしていることから、市外から持ち込まれた場合は、有料無料ではなくお断りすることになります。ただし、例えば全く有害鳥獣が捕獲されないなど、搬入されるものがなくなった場合には、その段階で検討をしていきたいと考えています。



深川市・北竜町鳥獣被害防止計画

※補正予算 年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるため提出される予算
※付議事件 本市議会だよりでは、議案のうち条例、議員発議、補正予算、意見書以外のものを付議事件としています。

有害鳥獣処理施設設置・指定管理者決定

04 ページ

05 ページ